



## 奈良県内議会トップ10公開 1位は生駒市議会

### 奈良市議会、奈良県議会が続く

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月14日、2017年度「議会改革度調査」の奈良県内ランキング上位を公開しました。

1位は生駒市で、2位に奈良市が続きました。奈良県は100位以上順位をあげ、県内トップ3に入りました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



#### ▼奈良県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※奈良県内は20議会が回答(回答率50%)

順位	議会名	総合順位	前年比
1	生駒市議会	149	-20
2	奈良市議会	196	-45
3	奈良県議会	257	+126
4	上牧町議会	289	-56
5	天理市議会	-	-
6	橿原市議会	-	-
7	広陵町議会	-	-
8	葛城市議会	-	-
9	香芝市議会	-	-
10	斑鳩町議会	-	-

#### ■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・ **1位【生駒市議会】** 政務活動費は領収書までネット公開している。議会基本条例を制定し、毎年検証。市民懇談会は議員がファシリテーター役をつとめ、グループワーク形式で開催している。
- ・ **2位【奈良市議会】** 控室、議場、委員会室のバリアフリー化工事を行った。議会基本条例を制定し、これまでに請願・陳情の取扱方法の変更、議員の文書質問の方法を変更などの改正を行っている。
- ・ **3位【奈良県議会】** 視察報告は委員会視察と政務活動費による視察ともにネット公開。政務活動費は領収書までネット公開している。模擬議会、意見交換会も開催している。
- ・ **4位【上牧町議会】** 議会基本条例を制定し、毎年検証している。議長選の立候補制を導入し、タブレットや資料の電子化などICT化も推進している。模擬議会も開催した。

#### ▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>